

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」 仙台泉中央校		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 18日		～ 2024年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	2024年 11月 18日		～ 2024年 12月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫している。	お子様の特性に配慮して、効果的なプログラムの作成に努めております。興味に合わせて、プログラム内容を柔軟に見直し、お子様が楽しみながら成長できる活動を提供しております。	今後も、保護者様とも密に情報共有を行い、お子様の興味に合わせてプログラム内容を柔軟に見直し、楽しみながら成長できる活動を提供してまいります。
2	お子様が安心感をもって通所することが出来ている。	お子様と保護者様の気持ちに寄り添いながら、楽しく活動に参加できるよう療育内容を検討しております。	引き続き、お子様に安心して過ごして頂けるよう、日々の活動内容や支援方法について職員間で情報共有を行いながら、寄り添った支援に努めてまいります。
3	お子様のことを十分理解し、お子様と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されている。	計画作成にあたっては、お子様の発達段階や特性を把握し、保護者様と話し合いながら支援内容を検討しております。日々、お子様の成長に適した支援を提供できるよう努めております。	今後も、保護者様よりお話を聞かせて頂きながら、一人ひとりに最適な支援計画を策定し、個別のニーズ等に基づいた支援が行われるように努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられていない。	講演会やママカフェを開催してはいましたが、皆様に情報が十分に周知されておりませんでした。	昨年度より講演会やママカフェ等を再開しております。保護者様へ情報提供を行いながら、広く参加して頂けるよう周知に努めてまいります。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が少ない。	感染防止の観点と保護者様からのニーズがなかったため、交流の機会がございました。	クラ・ゼミ仙台泉中央校での取り組みについて、地域の方々に広く知ってもらえるように尽力してまいります。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が積極的に行われていない。	保護者様向けの研修会等の情報や家族支援プログラムの取り組みについて利用者様へ広く周知されておりませんでした。	研修会等の情報をSNS等の活用を検討しながら、皆様に広くご参加頂けるよう、周知に努めてまいります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台東中央校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

45名

回収数

34名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	3	0	1		現状で可能な限りのスペース確保に努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	30	3	0	1		法令上の基準を満たした人員配置をした上で運営しております。お子様の発達段階や支援ニーズに応じて個別の支援が十分に行えるような配置となっております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	1	0	1		事業所内部だけではなく、駐車場周辺及び、可能な限りの環境整備に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	34	0	0	0		お子様が快適で安全に過ごせるよう、環境づくりを心がけていますので、何かご不安な点があればご相談ください。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	1	0	0		職員全員が定期的に発達に関する研修を受けており、また専門職員から直接指導を受ける等、お子様に最適な支援を提供できるように日々努めております。ご相談等ございましたらいつでもお声掛け下さい。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	33	0	0	1		支援内容は定期的に見直しを行い、プログラムの更新や調整を行っております。常にお子様の成長に適した支援を提供できるよう努めております。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	34	0	0	0		計画作成にあたっては、お子様の発達段階や特性を把握し、保護者様と話し合いながら支援内容を検討しております。今後も、お子様の成長に適した支援を提供できるよう努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	34	0	0	0		お子様の個別のニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援の進捗を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	1	0	0		支援の進捗や成果について職員全員で定期的に確認し、必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援提供に努めてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	0	0	0		興味や成長に合わせて、プログラム内容を柔軟に見直し、お子様が楽しみながら成長できる活動を提供してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	12	3	16	3	他児との交流は希望していませんので、機会はありません。	保護者様のご要望に応じて検討してまいります。
保 護 者	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	0	0	0		契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要書類を閲覧できるよう設置しております。今後も丁寧な説明を行ってまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33	0	0	1		計画内容は保護者様に丁寧に説明し、共有させていただいております。今後もお子様の特性や発達段階に合わせて作成・説明を行わせていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	6	3	10	親向けの研修会に参加してみたい。	日々の支援に保護者様にも参加して頂きながら、ご家庭での対応方法などについての助言を行わせて頂いておりますので、いつでもご相談ください。研修会等についても資料を提示し、情報提供出来るように引き続き努めてまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	32	2	0	0	細かい話も伝え合っているので、安心してきています。	フィードバック等を通して、職員と保護者様が定期的に情報共有を行い、お子さまの健康や発達の状況について共通理解を図っております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	1	0	0	毎週面接お話をしています。	定期的に面談を実施し、お子様の発達や日々の様子について共有させて頂いております。今後も保護者様と一緒にお子様の成長を支え、必要なサポートを提供できるよう尽力してまいります。

への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	2	0	1		お子様とご家族様の気持ちやニーズに寄り添いながら活動できるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	12	12	兄弟で支援を頂いています。保護者同士の交流は必要としていません。	コロナ禍が明けたことで、ファミカフェや講演会の実施を再開いたしました。保護者さま同士の交流のみならず、きょうだい同士の交流の機会を含め、今後定期的に開催できるよう枠組みの構築を図ってまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	1	0	2		契約の際に丁寧に対応の体制についてご説明しております。また、事業所内に重要事項説明書等を提示し、ご質問や相談に対して迅速かつ適切な対応ができるように周知を図ってまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	3	0	0		お子様・保護者様の状態に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。今後も合理的配慮の推進に尽力してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	4	1	4		ホームページにて自己評価の結果やお子様の活動の様子等を記載したブログを発信しております。保護者様へご覧いただけるよう、周知に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	0	0	0		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。今後も個人情報の取り扱いに細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28	2	0	4		事業所内に各マニュアルファイルを提示しております。マニュアルや訓練の報告書など、より皆様にご覧いただけるよう、周知に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	4	0	13		事業所内に避難訓練報告ファイルと、避難訓練の様子についてまとめたものを提示しております。より皆様にご覧いただけるよう、周知に努めて参ります。また、ご利用者様にも広くご参加いただけるよう工夫してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	2	0	4		施設内での安全対策や緊急時の対応手順は、職員全員が共有し、定期的に確認しております。安全計画等の周知に努めて参ります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	1	0	5		事故等の発生時は、速やかにご連絡を差し上げ、事故の状況や対応について詳しく説明を行っております。また、事故防止委員会や事業所内会議で改善策を話し合うなど再発防止に努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	34	0	0	0		お子様が安心して過ごせるよう、日々の活動内容や支援方法についても工夫してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	33	1	0	0		お子様と保護者様の気持ちに寄り添いながら、楽しく活動に参加できるよう療育内容を検討してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	34	0	0	0		より良い支援提供の為、今後も支援内容の充実と、指導員のスキルアップに努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台東中央校		公表日		2025年 2月 15日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		法令に遵守したスペースを確保しております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		法令で必要とされる配置数を満たしております。お子様の発達段階や支援ニーズに応じて、個別の支援が十分に行えるように配置されております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		室内のみではなく、事業所周辺においても、設備に危険箇所がないか毎日確認しております。出入口付近が階段になっておりますので、転倒防止の為に従業員の見守りと声かけをより徹底して参ります。	出入口正面が階段になっておりますので、支援時にお子様飛び出して転倒しない様、引き続き従業員も見守りやお声を丁寧に行って参ります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		清潔で心地よく、活動に適した環境を提供しております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて、静かな時間をもちたいお子様には、個別のスペースを提供し、集中したりリラックスできるように配慮しております。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		日次・週次で職員参加のミーティングやケア会議を実施し、教室内全体での情報共有を行いながら、目標設定と振り返りを実施しております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者様へ事業所評価アンケートを実施し、業務改善に繋げております。いただいたご意見は、職員全体で共有し、業務改善や支援の質向上に活かしております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		定期的に職員ミーティングを開催し、現場での課題や改善点を共有しております。そこで出された意見や提案をもとに、業務改善やより良い環境づくりに反映させております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	現在は、利用者様・他事業所(同法人)の2者評価を取っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。	今後必要に応じて実施を検討してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		全職員が受講できる法人主催の定例研修を毎月開催しております。また、新入社員には初任者研修を実施する等、職員の資質の向上を図っております。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムを作成しており、今年度中にHPにて公表する予定です。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		契約時・計画期間ごとに、保護者様よりアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しております。一人ひとりに最適な支援計画を策定し、個別のニーズに基づいた支援が行われるようにしております。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		支援計画作成のための会議を開催し、職員間で情報共有・共通理解を深めながら、個別のニーズや目標に基づいた支援内容の検討をしております。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		計画作成後、職員全員が内容を確認し、共通理解を持って支援にあたっております。目標達成状況について必要に応じて計画を見直ししながら、最適な支援提供に努めております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		契約時・計画更新ごとに統一したアセスメントシートを使用し、個別支援計画を作成しております。また、個別支援計画に沿った評価内容や日々の行動・様子を記録し、全職員が確認できるようにしております。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		お子様の個別の課題やニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		ケース会議等において、お子様の課題やニーズ等を職員間で共有・議論しながら、チームでプログラムの立案を図っております。		

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子様の特性や成長等に合わせて、プログラム内容を柔軟に都度見直しをしております。また、お子様が楽しみながら活動できるように、興味に合わせたプログラム内容の工夫に努めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様の状況と保護者様のニーズ等に応じて個別支援計画を策定しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日朝礼を実施し、職員間での情報共有を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を実施し、職員間での情報共有を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎支援毎に指導記録を取り、お子様の成長や状況に合わせて支援の見直しを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		少なくとも6ヶ月に1回以上、保護者様と面談を行った上でモニタリングを実施し、見直しの必要性を判定しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画に沿った支援を提供しております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		活動の中でお子さまの興味や関心に基づいた活動を選択できるような支援提供を行っています。お子さまの意見や気持ちを尊重し、自分で考え、選び、行動する力を育てよう努めております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席しております。必要に応じて担当指導員も出席しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子さま一人ひとりのニーズ等に応じて、医療的なサポートや福祉サービスを必要なタイミングで提供できるよう、関係機関と情報共有を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者様のご要望に応じて、学校の先生方と情報共有を図っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		関係機関との会議等にて情報共有を行い、相互理解に努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		保護者様のご要望に応じて、情報提供書の作成を行っております。支援内容や活動状況に関する情報を適切に提供しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		研修等に参加させていただいております。また、見学に来て頂き、助言を頂いております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		放課後児童クラブや児童館との交流や地域の他のこどもたちとの積極的な活動機会は設けておりません。	保護者様のご要望により検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		研修会等に参加させていただいております。地域における課題点等の共有を行いながら、関係機関との連携を図っております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援後にフィードバックの時間を設け、細やかな情報共有ができるよう努めております。また、ご要望に応じてお電話等での情報交換を行っております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		昨年度より、保護者向けの講演会や研修を再開しております。また、他法人が開催する保護者様向けの研修やお子様に参加できるイベント等の情報提供にも努めております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧にご説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を閲覧できるよう設置しております。支援プログラムに関しては、フィードバック等にて説明を行っております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		成長やニーズに応じた支援が行えるよう、お子さまや保護者様の意向を反映した計画を作成しています。意思を尊重し、個別の状況に応じた柔軟な支援が提供できるよう努めております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		支援内容や具体的な目標について詳しくご説明した上で、保護者様からの同意を得ております。計画に関して疑問点やご要望があれば、その場でお伺いし、必要に応じて修正や調整を行っております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援後のフィードバック等でご家族様からの相談に都度応じております。また、ご要望に応じて子育ての悩み等に対する相談・面談を実施し、必要な助言と支援を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		昨年度より、講演会やママカフェを再開させて頂いております。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		フィードバック等で保護者様から頂いたご質問やご相談に対して管理者に報告する体制を整備し、迅速かつ適切な対応を行っております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的にブログを活用して活動の様子や季節の制作物の写真等を発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子様・保護者様の状態に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	○	地域住民を招いての行事の定期開催は行っておりません。	地域の市民センターで開催される『子育て支援ネットワーク』の定例会に参加させて頂いております。地域団体や自治会との連携を深めながら、事業所の存在や活動を地域住民に認知していただけるよう努めて参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを策定し、研修・訓練を実施しております。マニュアルは保護者様にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		マニュアルを策定し、避難訓練を定期的に行っております。訓練報告書は保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		お子さまの安全を最優先に考え、医療面での配慮が必要な場合には、保護者様と連携して情報を共有し、緊急時の対応がスムーズに行えるよう準備をしております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう配慮しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を策定し、お子さまが安全に過ごせる環境を提供するため、定期的な研修や訓練を実施しております。職員は、緊急時対応や事故防止に関する知識を深め、安全管理に必要な措置を講じております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画を策定し、保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で再発防止に向けた対策会議を開催し、記録に残しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を定期的実施し、職員全員が十分な知識と理解を持てるよう努めております。また、虐待防止に関する方針や手順を明確にし、職員が常に適切に対応できる体制を整えております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束がやむを得ない場合には、その理由と具体的な対応方法を事前に保護者様に説明しております。身体拘束の取り扱いや実施の基準について説明を行い、必要に応じて計画に記載しております。		